

団委員長 様

公益財団法人日本ボーイスカウト栃木県連盟
理 事 長 白澤 嘉宏 (公印省略)
コミッショナー 中村 利久 (公印省略)

「スカウト活動における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」の改訂 (2020. 7. 10 ver02) に伴う県連盟の対応について

日本連盟は、令和 2 年 7 月 4 日に「新型コロナウイルス感染症への対応について (第 10 報) ～夏季の活動に向けて～」を発し、キャンプや宿泊を伴う活動の制限を変更しました。この通達を受けて、本県連盟も、令和 2 年 7 月 7 日付 B S 栃木第 34 号を発し、「新しい生活様式」におけるスカウト活動の実施をお願いしたところです。また、日本連盟は、第 10 報にてお知らせしていた標題のガイドラインの更新を令和 2 年 7 月 10 日に行い、ホームページにデータ (https://www.scout.or.jp/member/covit19_scout_guideline/) を公開しました。

そこで、このガイドラインの更新を受けて、本県連盟としても活動基準等の変更を更に行い、下記のように更新しました。しかし、県内では小学生にも新型コロナ感染症患者が発生するなど、感染拡大の傾向が見受けられる状況となっています。

日本連盟のガイドラインに基づきキャンプや宿泊を伴う活動を計画する場合には、市町教育委員会や地域の実態を把握した上で、明確な実施根拠を示すとともに、団委員長の適切な判断の下、万全の感染症対策を講じるようお願い申し上げます。

なお、感染状況は日々変化しています。計画の段階と実施の段階で異なる判断が必要となる場合もありますので、十分な配慮をお願いします。

記

「新しい日常にむけて (今後の取り組み)」

1 新型コロナウイルス感染症に対する考え方

- (1) 感染リスクはゼロになりません。拡大リスクを可能な限り低減させながら活動します。
- (2) 「3つの密」を避け、基本的な感染対策を行う「新しい生活様式」に対応します。
- (3) スカウト・指導者の家庭と連携します。
- (4) 感染者や濃厚接触者への差別・偏見・いじめ・誹謗中傷などを防止します。

2 各団のスカウト活動に関する基準 (活動基準)

地域の状況により、同一県内などでも市町村によって異なります。

- (1) 日本連盟の「スカウト活動における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」2020. 7. 10 ver02 に従い、本県の警戒度に応じたスカウト活動を行ってください。

区分	特定警戒	感染拡大注意	感染観察
活動判断	Ⅲ	Ⅱ	Ⅰ
集会	対面の活動は中止、 延期またはWEB対応	対面の活動は中止、 延期またはWEB対応	3つの密をさける新しい生活様式に沿った活動の一部実施。
会議	積極的なWEB活用、 対面での活動は中止 ／延期	積極的なWEB活用 対面での活動は中止／延期	積極的なWEB活用、 3つの密をさける新しい生活様式に沿った実施。

- (2) 本県の警戒度に応じた行動基準に応じ、県外でのスカウト活動を自粛してください。特に、「感染拡大注意」都道府県と隣接する市町村では、該当都道府県における県外でのスカウト活動を自粛してください。

<参考> 栃木県における警戒度に応じた行動基準

項目	警戒度	特定警戒	感染拡大注意	感染観察
外出自粛の要請		● 不要不急の外出	● 都道府県をまたぐ移動	● 特定警戒都道府県への移動
学校生活		● 休業または分散登校	● 分散登校または通常登校	● 通常登校

- (3) 本県が「感染観察」となっても、地域の感染状況により学校が臨時休業となった場合には、該当市町村におけるスカウト活動を自粛してください。また、臨時休業解除後においても、部活動が実施されていない場合には、その期間のスカウト活動を自粛してください。

<参考> 文部科学省における「新しい生活様式」を踏まえた学校の行動基準

項目	警戒度	特定警戒	感染拡大注意	感染観察
部活動		● 個人や少人数でのリスクの低い活動で短時間の活動に限定	● リスクの低い活動から徐々に実施し、教師等が活動状況の確認を徹底	● 十分な感染対策を行った上で実施

- (4) 団内のスカウトや指導者から感染者が発生した場合には、必要期間は、該当者のスカウト活動を自粛させてください。なお、スカウト活動に関連した活動で感染が発生した、または、拡大の可能性が疑われるような事態があった場合には、直ちにスカウト活動を自粛するとともに、速やかに県連盟に報告をしてください。

3 活動における「新しい生活様式」の徹底

- (1) スカウト活動を実施する場合は、「スカウト活動における新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン 2020. 7. 10 ver02 https://www.scout.or.jp/member/covid19_scout_guideline/」に基づき、**室内などで活動を行う場合は、「7 活動内容（計画）と感染の予防と実践 3活動場所（空間）」**に示された事項を遵守してください。
- (2) 「3つの密」を全て避ける対策を行い、特に、共有物品の消毒等の対策を十分に行います。
- (3) 団所在地域及び当該活動地域の学校における**部活動の合宿が許可されている場合**には、キャンプや宿泊を伴う活動については、地域の状況を十分踏まえた上で実施可能とします。
判断に当たっては、栃木県教育委員会並びに市町教育委員会のガイドライン等を根拠としてください。地域自治体などから**自粛要請がないこと**を条件とします。県連盟でも県や市町の動向の把握に努めていますが、**各団で最新の合宿可否情報を確認の上、計画をするようにしてください。**
なお、**今年度については、実施状況を県連盟として把握したいと思っておりますので、8月31日までにキャンプや宿泊を伴う活動を計画する場合には、実施期日の1週間前までに別添様式により地区並びに県連盟コミッショナー宛に実施計画の届出**をお願いします。また、実施に当たっては、日本連盟ガイドライン「9 感染リスクの高い活動」の遵守をお願いします。
- (4) 各団から保護者へ新型コロナウイルス感染拡大防止のためのスカウト活動における対応を説明するとともに、各家庭の普段の生活の重要性も理解していただくなどの連携をしてください。

令和2年度 キャンプや宿泊を伴う活動の実施届（8月31日まで計画分）

令和2年 月 日

ボーイスカウト栃木県連盟 県連盟コミッショナー 様
〃 地区コミッショナー 様

地区 第 団

団委員長 _____ 印

当団は、下記により今年度夏季期間におけるキャンプや宿泊を伴う活動を実施しますので届出します。

記

1 実施判断の根拠とした団所在地及び当該活動地域の学校における部活動の合宿許可状況

<記入例> ○月○日時点で、〇〇市（町）教育委員会において部活動の合宿許可が出ていることを確認している。

--

2 実施活動の概要

1	隊 名		隊長氏名	
	参加予定指導者数	名	参加予定スカウト数	名
	実施期間	令和2年 月 日（ ）～ 日（ ）	泊 日	
	場所（名称）			
	場所（所在地）			
	主な活動内容			

2	隊 名		隊長氏名	
	参加予定指導者数	名	参加予定スカウト数	名
	実施期間	令和2年 月 日（ ）～ 日（ ）	泊 日	
	場所（名称）			
	場所（所在地）			
	主な活動内容			

3	隊 名		隊長氏名	
	参加予定指導者数	名	参加予定スカウト数	名
	実施期間	令和2年 月 日（ ）～ 日（ ）	泊 日	
	場所（名称）			
	場所（所在地）			
	主な活動内容			

【提出方法】 団→地区コミッショナー、団→県連盟コミッショナー（県連事務局）へ同報してください。